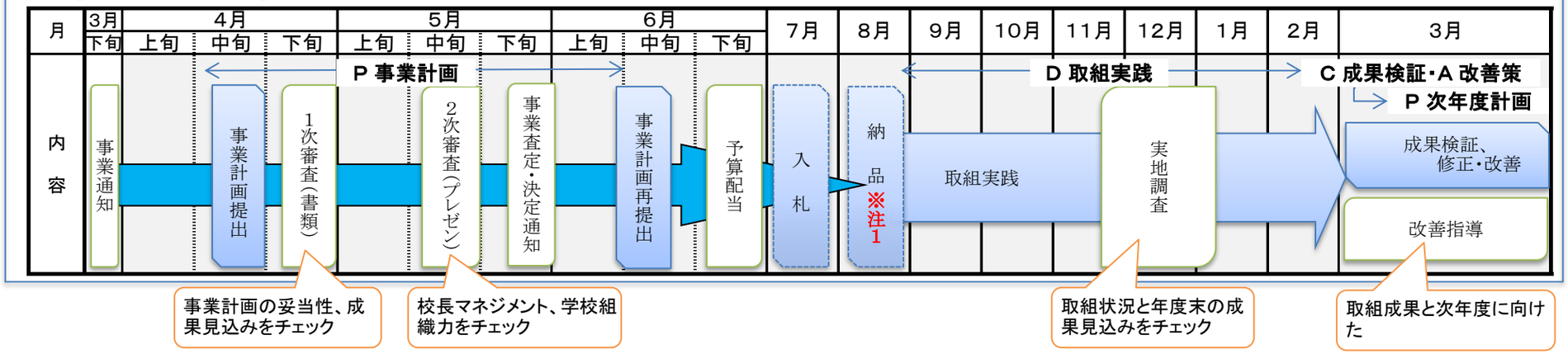
令和6年度「学校経営推進費」概要

【PDCAサイクルによる事業の推進】

目　　的：府が指定する項目に対し、PDCAサイクルによる高い効果が見込まれる事業計画を提案する学校に支援を行うことで、校長の学校マネジメントを強化
ポイント：事前に具体的な評価指標を提示。支援初年度から3年間にわたり進捗状況と成果検証を行い、必要に応じて改善を検討・実施

【事業スケジュール】



※注1：ここに示す納品とは、公開見積合せ（購入予定価格が160万円以下の物品）を想定したスケジュールです。
工事期間は、学校によって違うためスケジュールには含まれていません。
また、競争入札（購入予定価格が160万円を超える物品）は、工事期間を含め納品完了までにさらに2～3カ月の期間を要す場合があります。

【主な注意点】

（1）1校当たりの予算の上限額は500万円とする。
（2）同一敷地内にある併設校や併置校が合同で本事業に応募することも可とする。
（3）支援対象とならない学校
　①グローバルリーダーズハイスクール
　②水都国際中学校及び水都国際高等学校
　③過去3年間に本事業支援校であった学校は、同じ事業内容で応募できない。
　④他事業で支援を受けている学校は、当該の課題で応募できない。（国事業を含む）

【課題及び評価指標】

A　グローバル人材の育成
　【評価指標】・科学の甲子園等科学系コンテストにおける成績の向上　・技能五輪等技術系コンテストにおける成績の向上
　・外部機関による英語以外の外国語の検定・能力テスト等の伸び率　・実用英語検定準2級以上合格者の割合
　・TOEFL iBT（コンプリートプラクティステストも可）30点以上獲得者の割合　・「TOEIC&TOEIC　SW」や「GTEC CBT」の目標スコアの達成率等
B　キャリア教育の充実（生徒の希望する進路の実現）
　【評価指標】・希望進路実現率の向上　・就職率の向上　・国公立大学進学者数の増加　・難関私立大学進学者数の増加
C　授業改善への支援（生徒の学力の充実）
　【評価指標】・外部機関の客観的学力診断テストにおける学力の向上　・資格取得者数の増加　・全国的な学力コンクールでの顕彰
D　生徒の自立を支える教育の充実（生徒の自立支援）
　【評価指標】・中途退学率の減少　・進級卒業率の向上　・不登校の減少　・支援学校における児童・生徒・保護者の学校満足度の向上
　・支援学校における地域連携と外部への情報の発信
※（A～D）「学校教育自己診断」の項目で判断の指標となるもの、 設置・整備した空間（スペース）の活用（人数や回数）等を指標に設定することもできるが、
上に示す指標を含まない場合は、提出締切前に必ず高等学校課学校経営支援Gに相談し、承認を得ること。